

勝間田っ子

<http://gakuji.town.shoo.lg.jp/katsumada-es/letters-katsumada-es/>



羽ばたけ未来へ！令和7年度卒業生！

令和7年度勝間田小学校卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

創立150周年を経て、新たなスタートを切った今年。これからの未来を切り拓いていく児童・教職員の姿を思い描いて、新しい学校教育目標「自ら学ぶ 共に伸びる 笑顔の未来を創る」を掲げ、一年間取り組んできました。6年生の皆さんは、この学校教育目標のもと、「自分を創る 仲間を創る 学校を創る」という学年目標を掲げ、新しいことを自ら考え、友達と協働しながら、新しい学校作りに頑張ってくれました。運動会では、応援合戦を中心に学校全体で、最後まで諦めずに粘って取り組む姿を見せてくれました。また、委員会は、学校の課題解決に向けた取組を、クラブでは、創造的で楽しい活動を多く見せてくれました。きっとこれから下級生が皆さんの取組を越えようと頑張ってくれるはずです。

皆さんが最後に取り組んだ卒業プロジェクトでは、全校縦割り班遊びや地域・ボランティアの方への感謝のメッセージ作りなど、自分たちの力で取組を進めることができている、感心しました。この6年間の成長は、本当に素晴らしいものでした。自信をもって、中学校へ進学してください。

保護者の皆様、6年間のご支援ご協力ありがとうございました。心より感謝申し上げます。



下級生や地域
に感謝！



全校で楽しんだ6年生を送る会

2月27日（金）、6年生を送る会がありました。1年生が6年生と手を繋いで入場し、入学式からのお互いの成長を感じました。5年生が各イベントのグループに分かれ、全員が一人一役を担って会を盛り上げました。6年生の小学校での成長の様子を写真で紹介してくれたり、縦割り班ごとに集まり、6年生に関するクイズや全員で手を繋いでできるゲームをしてもらいました。各学年からのプレゼント渡しなどもありました。6年生は、下級生からの感謝の言葉を聞いてとても嬉しそうでした。朝の歌として歌ってきた「365日の紙飛行機」を全員で合唱し、会は絶好調でした。最後に、6年生からの出し物で、運動会で踊った「よっちょれ」を全校で踊り、最高潮に達しました。5年生が準備したくす玉も無事に割れ、花吹雪の中、下級生の間を通過して退場した6年生は、きっと心に残るイベントになったことでしょう。5年生の企画力や準備も素晴らしく、来年ますますよい学校にしてくれそうです。



「金時太鼓」の取組が山陽新聞桃太郎賞に輝く！

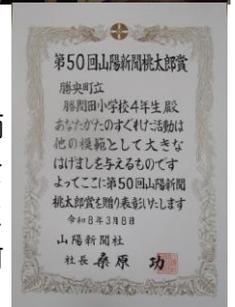
3月8日（日）、第50回山陽新聞桃太郎賞の表彰式がありました。今年は17団体が表彰されましたが、なんと、勝間田小学校の4年生が取り組んでいる「金時太鼓」の取組が、桃太郎賞に選ばれ、現在の4年生の代表児童2名が表彰式に出席し、賞状と盾、記念品をいただくことができました。表彰式の後、各団体の発表があり、代表児童が「響け金時太鼓 脈々と続く勝央町の伝統」と題して、勝間田小学校の取組を堂々と発表しました。

これは、平成15年から勝央町の宝である「金時太鼓」を継承しようと、金時太鼓保存会の竹内祐三さんのご指導のもと、毎年4年生が総合的な学習の時間や音楽の時間で取り組んできていることが認められたものです。6年生の皆さんもその継承者の一人です。勝央町の伝統文化を引き継いだという誇りを持って、これからの頑張りに活かしてください。これからも勝間田小学校の大切な教育活動として残していこうと考えています。



歯の治療でも表彰されました！

今年度、「むし歯の治療率」が最も優秀であるとして、学校保健会勝英歯科医師会より、勝間田小学校が表彰されました。コロナが開け、学校でも給食後の歯磨きに取り組んでいます。ご家庭でも児童の歯を大切に見守っていただけていることが伺われます。歯は、健康な体を維持するのに大切な体の一部です。今後とも、歯を大切にしていこうご家庭でも声かけをよろしくお願いいたします。



6年生ヒストリー

学年末の6年生の姿です。笑顔いっぱいの学校にするために、活動を楽しみながら活躍してくれました。



全校縦割り班遊び



委員会活動・発表



児童会全校遊び



ダンスクラブ発表



よっちょれ練習会



お祝い給食完食



クラブ活動



先生感謝状贈呈



地域・ボランティア感謝状贈呈

